



平成25年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 善政
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 小林 和明 (TEL) 03(3518)1111
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第1四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第1四半期	12,395	4.4	583	△18.0	682	△10.0	358	△2.8
24年9月期第1四半期	11,869	4.3	711	27.4	758	28.7	369	35.4

(注) 包括利益 25年9月期第1四半期 668百万円(103.7%) 24年9月期第1四半期 327百万円(△2.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第1四半期	26.23	—
24年9月期第1四半期	32.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第1四半期	23,349	13,829	57.8
24年9月期	23,204	12,172	51.1

(参考) 自己資本 25年9月期第1四半期 13,499百万円 24年9月期 11,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	25.00	25.00
25年9月期	—	—	—	—	—
25年9月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年9月期の第2四半期末予想配当には、5円の記念配当が含まれております。

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,280	7.0	1,165	△22.8	1,215	△23.5	665	△10.8	47.46
通期	53,562	11.4	2,293	2.0	2,399	1.4	1,299	14.3	90.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

25年9月期1Q	14,503,854株	24年9月期	12,774,854株
25年9月期1Q	63株	24年9月期	1,300,063株
25年9月期1Q	13,677,161株	24年9月期1Q	11,474,791株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、震災の復興・復旧関連の公共事業に下支えされる一方で、欧米を始めとする世界景気の減速、エコカー補助金制度終了による反動、さらに尖閣問題に起因する中国向け輸出の減少などの下振れ要因により低迷しました。

このような環境下、三洋貿易グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は12,395百万円（前年同四半期比4.4%増）となりましたが、利益面につきましては販売費及び一般管理費の増加もあり、営業利益は583百万円（前年同四半期比18.0%減）、経常利益は682百万円（前年同四半期比10.0%減）、四半期純利益は358百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① ゴム・化学品

ゴム関連商品は、主力の自動車関連・情報機器関連向けの合成ゴムや副資材が低調に推移しましたが、医療関連向けを始め特殊輸入商品は順調に推移しました。化学品関連商品では塗料・インキ・建材関連向けが堅調に推移したほか、特殊可塑剤や香料の輸入、電子材料の輸出などが好調でした。

この結果、売上高は5,859百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント利益（営業利益）は301百万円（前年同四半期比10.6%増）となりました。

② 機械資材

機械・資材関連商品は、主力の飼料用ペレットミルや木質ペレットミルは堅調に推移しましたが、飲料用ホットメルトは伸び悩みました。産業資材関連商品は、自動車内装用本革に加え、シートヒーターやランバーサポート等の機能部品が好調に推移しました。科学機器関連商品では、摩擦・磨耗試験機が堅調な一方で、バイオ・環境関連機器は低調でした。

この結果、売上高は2,667百万円（前年同四半期比26.3%増）、セグメント利益（営業利益）は278百万円（前年同四半期比19.8%減）となりました。

③ 海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、吸水性樹脂や自動車関連商品が好調でしたが、工業用フィルムが低調に推移し、売上高は前年並みながら営業利益は減少しました。三洋物産貿易（上海）有限公司は尖閣問題が影響し、主力の自動車関連商品やゴム関連商品が低調で前年を大きく下回りました。San-Thap International Co., Ltd.（タイ）は、ゴム関連商品を中心に堅調に推移し、洪水の影響を受けた前年同期から回復しました。

この結果、売上高は1,831百万円（前年同四半期比10.9%減）、セグメント利益（営業利益）は15百万円（前年同四半期比67.1%減）となりました。

④ 国内子会社

コスモス商事(株)は地熱関連部門の機材レンタルが好調で前年を上回る業績となりました。(株)ケムインターも韓国向け液晶・半導体関連商品が好調に推移し前年を上回りました。一方、アロマン(株)は国内半導体業界の不振および空洞化の影響を受け業績は低迷し、前年実績を大きく下回りました。

この結果、売上高は1,988百万円（前年同四半期比15.1%増）、セグメント利益（営業利益）は52百万円（前年同四半期比65.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、売掛債権やたな卸資産が減少したこと等により前連結会計年度末比24百万円減少し、18,715百万円となりました。

固定資産は、保有有価証券の時価の上昇による投資有価証券の増加等により前連結会計年度末比169百万円増加し、4,633百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は23,349百万円（前連結会計年度末比144百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、借入金や未払法人税等の減少により前連結会計年度末比1,452百万円減少し、8,561百万円となりました。

固定負債は、役員退職慰労引当金の取り崩し等により前連結会計年度末比59百万円減少し、958百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債は9,519百万円（前連結会計年度末比1,512百万円の減少）となりました。

(純資産)

当社株式上場に伴う新株の発行により資本金および資本剰余金が増加したことに加え、自己株式の処分により株主資本が増加いたしました。また、その他有価証券評価差額金の増加や為替換算調整勘定の増加により、その他の包括利益累計額が増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における純資産は13,829百万円（前連結会計年度末比1,656百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月14日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(引当金)

当社は、上場後の予算管理体制の強化に伴い従業員及び役員に対する賞与の支給見込額を合理的に見積ることが可能となったため、当第1四半期連結会計期間より、支給見込額に基づき引当金（賞与引当金及び役員賞与引当金）を計上しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ49,110千円減少しております。

なお、期中に賞与を確定し支給することとしているため、連結会計年度末においては、当社の賞与引当金及び役員賞与引当金は計上されません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,739,140	1,724,130
受取手形及び売掛金	11,674,217	11,555,005
商品及び製品	4,672,005	4,520,034
仕掛品	2,872	4,620
原材料及び貯蔵品	615	830
その他	663,816	922,577
貸倒引当金	△12,412	△11,672
流動資産合計	18,740,255	18,715,524
固定資産		
有形固定資産	2,065,270	2,061,964
無形固定資産		
のれん	139,245	126,227
その他	91,860	87,148
無形固定資産合計	231,105	213,375
投資その他の資産		
投資有価証券	1,423,446	1,679,380
その他	778,637	712,893
貸倒引当金	△34,131	△34,111
投資その他の資産合計	2,167,952	2,358,162
固定資産合計	4,464,328	4,633,502
資産合計	23,204,584	23,349,027
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,181,311	6,032,329
短期借入金	1,707,087	1,080,729
1年内返済予定の長期借入金	760,000	560,000
未払法人税等	595,553	317,888
引当金	14,482	54,968
その他	756,030	515,551
流動負債合計	10,014,465	8,561,467
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付引当金	512,284	522,630
役員退職慰労引当金	81,692	23,544
その他	373,629	362,293
固定負債合計	1,017,606	958,468
負債合計	11,032,072	9,519,936

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	638,742	1,006,587
資本剰余金	—	428,398
利益剰余金	11,937,988	12,009,893
自己株式	△492,619	△23
株主資本合計	12,084,111	13,444,856
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,211	212,438
為替換算調整勘定	△278,984	△157,726
その他の包括利益累計額合計	△221,773	54,712
少数株主持分	310,173	329,523
純資産合計	12,172,511	13,829,091
負債純資産合計	23,204,584	23,349,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	11,869,506	12,395,912
売上原価	9,904,743	10,480,974
売上総利益	1,964,763	1,914,937
販売費及び一般管理費	1,253,398	1,331,668
営業利益	711,364	583,268
営業外収益		
受取利息	1,405	2,038
受取配当金	11,829	10,350
為替差益	37,071	94,469
その他	16,295	32,772
営業外収益合計	66,602	139,632
営業外費用		
支払利息	11,926	5,634
株式公開費用	—	17,000
株式交付費	—	7,973
その他	7,507	9,484
営業外費用合計	19,433	40,092
経常利益	758,532	682,808
特別損失		
役員退職功労加算金	10,380	—
投資有価証券評価損	11,868	—
ゴルフ会員権評価損	10,606	—
災害による損失	9,295	—
特別損失合計	42,149	—
税金等調整前四半期純利益	716,383	682,808
法人税等	343,291	310,900
少数株主損益調整前四半期純利益	373,091	371,907
少数株主利益	4,013	13,132
四半期純利益	369,078	358,774

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	373,091	371,907
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,209	155,431
為替換算調整勘定	13,086	140,740
その他の包括利益合計	△45,122	296,172
四半期包括利益	327,969	668,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	324,703	635,260
少数株主に係る四半期包括利益	3,265	32,818

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年10月1日至平成23年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,911,107	2,111,506	2,055,938	1,728,408	11,806,961	62,545	11,869,506	—	11,869,506
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	370,045	36,509	212,989	16,005	635,549	2,340	637,889	△637,889	—
計	6,281,153	2,148,016	2,268,928	1,744,413	12,442,510	64,885	12,507,396	△637,889	11,869,506
セグメント利益	272,142	347,115	45,703	152,713	817,675	40,370	858,045	△146,680	711,364

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△146,680千円には、のれん償却額△24,709千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△129,495千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年10月1日至平成24年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,859,040	2,667,802	1,831,536	1,988,662	12,347,042	48,869	12,395,912	—	12,395,912
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	320,672	39,705	271,399	19,663	651,440	4,361	655,801	△655,801	—
計	6,179,712	2,707,507	2,102,936	2,008,326	12,998,482	53,230	13,051,713	△655,801	12,395,912
セグメント利益	301,067	278,459	15,037	52,646	647,211	31,683	678,894	△95,626	583,268

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△95,626千円には、のれん償却額△24,753千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△95,935千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年10月23日に株式会社東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。上場にあたり、平成24年10月22日付で一般募集による新株式の発行及び自己株式の処分を行い、払込を受けました。また、平成24年11月20日付でオーバーアロットメントによる当社株式の売り出しに関連した第三者割当増資を行い、払込を受けました。

これらの結果、当第1四半期会計期間において資本金が367,844千円、資本剰余金が428,398千円増加し、自己株式が492,596千円減少しており、当第1四半期連結会計期間末において、資本金が1,006,587千円、資本剰余金が428,398千円、自己株式が23千円となっております。